

WT100C ウィルソンターミナル (ECG100C 用)

WT100C は、横断面（胸部など）の ECG 要素 [V1、V2、V3、V4、V5、および V6] を測定する際、基準となる不関電極を作り出すために使用されます。不関電極は、右腕 (RA)、左腕 (LA)、および左脚 (LL) の電極リード線の総和によって導き出されます。6 つ全ての横断面要素を測定するには、ECG100C アンプが 8 つ必要となります。これらのアンプの参照 (Vin-) 入力をまとめるために、JUMP100C ジャンパーコネクタを 5 つ使用してください。この共通参照を WT100C によって作り出された仮想基準に接続します。

